

樽前山ニュースレターを創刊します!!

これまで、NPO法人環境防災総合政策研究機構（CeMI）では、北海道開発局室蘭開発建設部の支援を得て樽前山の環境・防災に関連して様々な取り組みを行ってきました。また、これからも様々な課題に取り組んでいく予定です。今後は、このニュースレターを通じて取り組み状況や経過報告を行っていく予定です。



2005.7.17

「樽前山親子サマースクール」

30℃近い真夏の炎天下の中、苫小牧市にて開催されました。

講師は火山担当 宇井先生、緑担当 新谷先生、菊池先生。

室内実験は、理科センターの宮嶋先生、境先生、北大大学院生の方々に協力していただきました。



朝早く苫小牧市役所に集合し、バスで出発あ〜つ!

野外では、樽前山の生い立ち辿りと、森林の破壊と再生について学びました。砂防について学ぶため、ニシタップ（セル）ダムも見学しました。そこでは北海道開発局室蘭開発建設部の田中さんが、とてもわかりやすい解説をしてくださいました。皆さま、暑い中、本当にありがとうございました。



午後からは、火山チームと砂防チームにわかれ、実験を行いました。火山チームは、絵の具だらけになりながらも噴火実験を行いました。砂防チームは、北大大学院生のお兄さんお姉さんたちが、タピオカ、杏仁豆腐の土砂を使ってセルダム実験をしました。どちらも笑顔が絶えず、お父さんやお母さんも一緒になって楽しそうでした。終了後は、実験で使用した杏仁豆腐のデザートのおまけつきと満足気な子供たちの笑顔と笑い声が印象的でした。